

2023年1月1日

アサノ大成基礎エンジニアリング行動計画

子育て世代の社員が、その能力を十分発揮できる職場環境を整備するため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間：2023年1月1日～2024年12月31日までの2年間

2. 内容：

目標1：男性の育児休業取得率10%以上とする。

<対策>

- 育児休業取得者による育休体験談の講演会を社内で開催し、制度の利用を促進する（年1回以上）。

目標2：小学校就学前の子を持つすべての社員が対象となるよう、フレックス制度の適用範囲を広げる

<対策>

- 2023年4月よりフレックス制度の適用範囲拡大に向けた検討を始め、2024年10月より運用を開始する。

目標3：年次有給休暇取得率を全社で50%以上とする。

<対策>

- 年間12日の有給休暇取得推奨日の設定と、取得に向けた継続的な斡旋活動の実施により、有給休暇が取得しやすい環境を整備する。

以上